

質問書に対する回答
首都圏中央連絡自動車道 芝山工事

番号	質問箇所	質問事項	回答
1	特記仕様書P50 21-14(4)材料 金抜設計書 特(1)改良材BB1 特(1)改良材T1	改良の種類と添加量Wですが、数量計算書と相違がある箇所があります。 特記仕様書の添加量Wで計算すると、金抜設計書(改良材BB1、改良材T1)の数量と合致しません。 金抜設計書の数量は、数量計算書の改良材の種類と添加量を使用した数量と考えられます。どちらの種類・添加量が正しいのでしょうか。	5月25日付け質問書に対する回答において、確認中としておりましたご質問について回答いたします。 特記仕様書P50、21-14(4)材料の施工箇所、調整池13の改良材の種類に誤りがありました。正しくは『高炉セメントB種』となります。 上記については交付図書を訂正いたします。